

「縄跳び大会」を実施！～自己記録更新に向けて、しっかりと跳ぶことができました。～



2月26日(火)に、年長・年中組による「縄跳び大会」を園庭で行いました。この日のため、子どもたちは12月頃から、朝や昼休みなどの自由遊びの時間に自分から進んで練習してきました。特に年中さんにとっては年少の時から「憧れていた縄跳び大会」への参加です。上手な年長さんやお友だちの真似をしながら、またはお友だちと互いに競い合いながら技能の向上に努めてきました。



10時になり園児たちが園庭に集合しました。園長先生の簡単なあいさつの後、準備運動を兼ねて、いつものように「キッズ体操」を行いました。

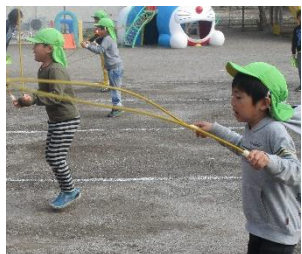
体操が終了し、いよいよ大会の始まりです。まずは年中組からです。白線で5つのブロックに区切られてエリアの中で、跳んだ数を競い合います。自己記録更新に向け、真剣な表情で跳び始めました。〔子どもたちが目標をもちやすいように、「縄跳びカード」を3学期はじめに渡し、先生方が毎日のようにチェックしています。カードに記された目標の数や跳び方をクリア(達成)すると、先生方からきれいな合格印をもらえるので子どもたちは大喜びです。



…頑張ってきた練習してきた成果が全員から見られます。うさぎ組のお友だちの中に、足を軽く前後に開き軽やかに跳ぶ子がいました(姿勢も良くとっても美しい跳び方です)。先生に数を聞いてみると「300回を超えました。すごいです。」という答え。最終的に378回という記録でした。



次は、年長組です。昨年も大会を経験しているため、年中さんより跳び方も安定しています。そのため、100回を超える子が続々と出ています。中には300回を超える子も。「先生ヤッター！今までで一番多く跳べた。」と言いにくる子もいます。



最後のグループになりました。すると、らいおん組の女の子がミスをしないうえにずっと跳び続けています。10分を超えてもまだ続いています。数を聞くと、何と1000回を超えているのです。全員が注目する中、額から玉のような汗を流しながら黙々と跳び続けています。「1500回」という園長先生の声。(実は、園長先生が数える役割のエリアだったので。)自然と、「ガンバレ！がんばれ！」という声が園内に響き渡ります。20分近く経ってもまだ



跳び続けます。「〇〇ちゃん、スゴイ。」という声があちらこちらから。初めから大会を応援していた「ばんび」組のお友だちも、大声で応援しています。最終的には1978回という、ギネスブックに載せられるような大記録でした。終わった瞬間、全員から惜しみない拍手が送られました。先生方もビックリの大記録の誕生です。(「幼稚園でこんな記録、今までに見たことない」と幼稚園教諭40年を超える園長先生の言葉が、この記録のすごさを物語っています。)

終了後に表彰式を行いました。年中組・年長組とも上位6名が表彰を受けました。名前を呼ばれると元気に「ハイ」と返事をして、誇らしげに前に出てきます。そして、園長先生から手作りの「金色に輝くメダル」が授与されました。縄跳びは、



水泳とともに全身を使う、そして縄一本と飛ぶ場所さえあれば簡単にできる運動です。そして、跳ぶ時にジャンプをする脚の筋肉だけでなく、縄を回すための腕の筋肉や、姿勢を保つための腹筋・背筋もバランスよく鍛えることができるので、全身の筋肉をバランスよく

鍛える効果があります。これよりも、自分なりの目標をもって続けてほしいと思います。

【写真】全員が真剣な表情で、しっかりと取り組むことができました。年長さんは小学校へ行っても「高ノ台第二魂」でファイト！